

# 船を乗り継ぎお江戸日本橋亭へ

## 「落語で学ぶ江戸の蘊蓄～異色の落語家・立川寸志」

- 「遅れてきた落語少年」立川寸志が、江戸の蘊蓄を絡めながら二席の落語を披露。可笑しくて愛すべき江戸庶民の生活をレクチャーします。
- 落語の前に、まずは浅草寺参拝。参拝後は船で日本橋へ。日本橋で昼食を済ませたら「お江戸日本橋亭」で立川寸志の落語&蘊蓄をお楽しみいただきます。

- 1 開催日** 令和4年5月27日（金）9時～16時
- 2 行程** 両国リバーセンター発着場集合（9時）⇒水上バス乗船・両国リバーセンター発（9時15分）～浅草二天門発着場着・水上バス下船（9時30分）⇒浅草寺参拝【ガイド案内】⇒小型船乗船・浅草二天門発着場発（10時30分）～神田川～日本橋川～日本橋船着場着・小型船下船（11時30分）⇒昼食（12時～13時）⇒お江戸日本橋亭着（13時30分）⇒立川寸志の落語と江戸の蘊蓄（14時～16時）＝解散
- 3 募集人数** 40人 ※抽選の場合には、当落にかかわらず結果をお知らせいたします。
- 4 費用** 大人（中学生以上）：9,800円（昼食付）  
小学生：4,900円（昼食付）
- 5 申込方法** 郵便はがきにイベント名、参加人数、代表者の氏名（ふりがな）、年齢、郵便番号、住所、電話番号、メールアドレスを記入し、締切日（必着）までにお申し込みください。  
【申込先】〒130-0015 墨田区横綱1-2-13 東京水辺ライン「立川寸志」係  
【締切日】令和4年5月17日（火）必着  
詳しくは東京水辺ライン公式HPをご覧ください。

### 6 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について



たてかわすんし  
<立川寸志> 出版社勤務を経て2011年に立川談四楼に入門。キャッチフレーズは「遅れてきた落語少年」。

- ・東京水辺ラインでは、新型コロナウイルス感染症拡大防止の取組を行っており、当イベントでは「東京版新型コロナ見守りサービス」を導入します。登録にご協力をお願いします。安全・安心にご利用していただくため、マスク・検温・手指の消毒をお願いいたします。
- ・船内でのお食事は黙食で、飲酒はご遠慮いただいております。その他、ご乗船いただくお客様へのお願いがございますので、ご参加前に東京水辺ラインHPをご覧ください。  
<https://qrtranslator.com/0000005757/000044>
- ・新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大防止のため、中止となる場合がございます。中止が決定した時点で既にお申込みをされた方には個別にお知らせするとともに水辺ラインHPにも掲載いたします。

#### ○個人情報等の取扱いについて

お客様の個人情報につきましては、当イベントの運営に関わる事項（ご案内等）のみに使用します。また、お預かりした個人情報は、その保護について万全を期すとともに、ご本人の同意なしに第三者に開示・提供することはございません。ただし、法令等により開示を求められた場合を除きます。

#### ○イベント中止について

荒天または潮位等の関係から船の運航が不能となった場合は、イベント催行も中止となります。中止が決まり次第、お客様にご連絡いたします。

#### ○問い合わせ先

東京水辺ライン 問い合わせ専用ダイヤル 03-5608-8869（9時～17時・月曜定休<祝日の場合は翌日>）

旅行企画・実施

東京都知事登録旅行業第2-8143号  
（公財）東京都公園協会 東京水辺ライン  
東京都墨田区横綱1-2-13ヒューリック両国リバーセンター3階